

長崎駅周辺のまちづくりの拠点となる新駅ビル等の開発概要について

長崎駅周辺では、2020年春の長崎本線の鉄道高架化や九州新幹線西九州ルート建設など都市基盤の整備が進行しています。

このたび、長崎駅周辺のまちづくりにおける拠点となる「新駅ビル」の開発概要がまとまりましたのでお知らせいたします。

1 ビジョン

～ 新幹線開業を契機につくる国際観光都市長崎の陸の玄関口 ～

2 計画のポイント

- ・ 既存のアミュプラザ、ホテルは基本的に存置し、新たな駅ビルをつくります
- ・ 新駅ビルは商業、ホテル、オフィス、駐車場等の複合開発です
- ・ マリオット・インターナショナルとの提携に向けて協議しており、従来のJR九州のホテルブランドから更なる上位グレードとなるホテル運営を行います
- ・ 新たに生み出される、在来線と新幹線の高架下を、一体的に開発します
- ・ 長崎の新たなランドマークとすべく、高さは60mで計画し、国際観光都市に相応しいデザインや照明（ライトアップ）等を行います

【外観イメージ・敷地北から長崎港を臨む】

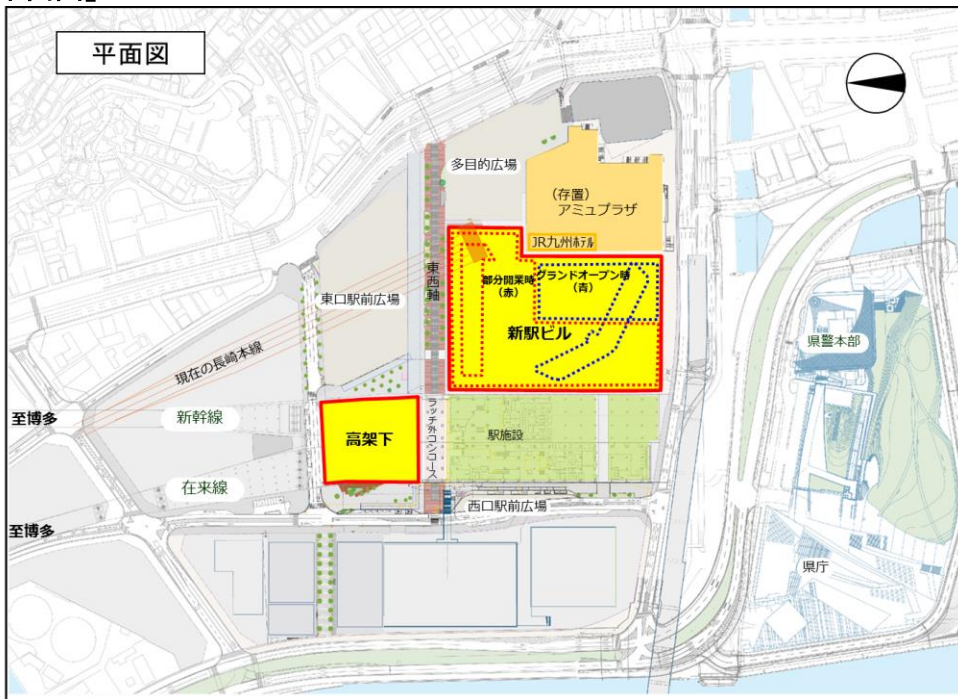


※今後の設計及び関係機関等との協議により、変更する場合もございます。

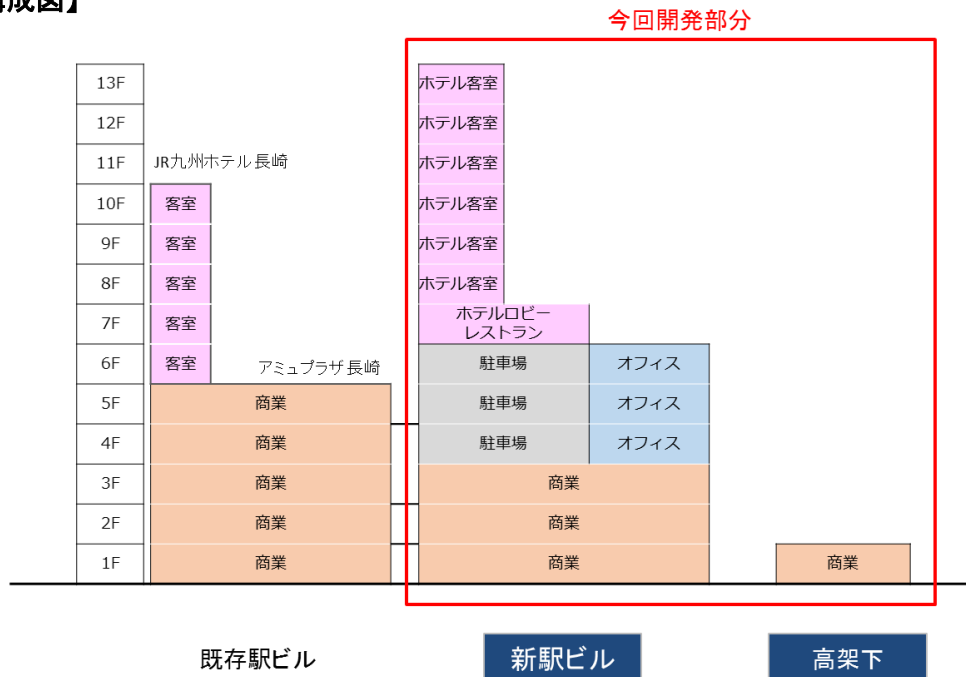
3 計画概要

【新駅ビル】	敷地面積	: 約 18,000㎡	※既存アミュプラザ部分を含めると約 35,000㎡
	延床面積	: 約 114,000㎡	
	階数	: 地上13階建て (高さ60mを予定)	
	用途	: 商業 (延床面積: 約 41,000㎡)	地上1階~3階
		: オフィス (延床面積: 約 10,000㎡)	地上4階~6階
: 駐車場 (約 1,300台)		地上4階~6階	
: ホテル (延床面積: 約 20,000㎡)		地上7階~13階	
【高架下】	延床面積	: 約 4,000㎡	
用途	: 商業 (土産物販、飲食等)		

【位置平面図】



【施設構成図】



4 ホテル概要

新駅ビルの上層フロアは、マリオット・インターナショナルのプレミアムブランド“マリオット・ホテル”の契約締結に向けて、現在協議中です。

これにより、JR九州グループとしては初めてとなるインターナショナルブランドのホテル運営を行います。

- (1) 客室数：約200室
- (2) 開業時期：2025年度（予定）

【外観イメージ・敷地南からホテルを仰ぎ見る】



※今後の設計及び関係機関等との協議により、変更する場合がございます。

4 スケジュール（予定）

来春（2020年春）の長崎本線の高架化切替の後、地上の軌道等の鉄道施設の撤去等を行います。それらの終了後、2021年春を目途に新駅ビルの工事に着工する予定です。新駅ビルのうち、商業と駐車場の一部およびオフィス全体について、概ね2年間の工期を見込み、2023年春の開業を予定しています。また、ホテルを含めたグランドオープンは2025年度を予定しています。

<開業時期>

2022年度	高架下開業 ※新幹線開業と同時
2023年春	新駅ビル部分開業（商業の一部、駐車場の一部、オフィス全体）
2025年度	新駅ビルグランドオープン

【外観イメージ・敷地北西の駅東口から】



※今後の設計及び関係機関等との協議により、変更する場合がございます。

【外観イメージ・敷地北東の電車通りから】



※今後の設計及び関係機関等との協議により、変更する場合がございます。